

英語科学習指導案

指導担当教員： ██████████

授業者： ██████████ ██████████

1. 対象 第1学年
2. 日時 令和5年(2023年)6月15日 1時限目 (8:50-9:40)
3. 場所 ██████████ 第1学年2組 (男子 ████████名 女子 ████████名)
4. 教科書 「Here We Go!」(光村図書)
5. 単元名

主人公たちの夏休みにすることやしたいこと

- ・Unit3 Enjoy the Summer
- ・Unit3 Part1 夏休みの過ごし方

6. 単元について

(1) 教材観

教科書に登場するキャラクターたちが、夏休みにすることについて会話をしている本文内容である。本文の中より「What do you do ~?」の表現やそれに伴う会話の中でのリアクションも学ぶことができる。週末や夏休みにすることをお互いに尋ね合い、実際の場面で頻発する相槌などを使って即興に反応することができるよう指導を行っている。

(2) 生徒観

本学級の生徒は、授業での学習意識が高く、落ち着いた状況で授業を受けることができる。英語を聞く力はリスニングを積み重ねてきたことで力がついてきているが、英語を書く力がまだ弱点であるため十分に話す活動を行なったうえで多少時間をかけてでも丁寧に書く指導へとつなぎたい。英語に対する苦手意識がある生徒もいるため、頻繁に生徒同士のペアワークの時間を取り入れて、生徒同士で説明しあう状況をできるだけ多く設けることを意識している。

(3) 指導観

先週までの単元(教科書 Unit2)では、「Are you ~?」「Do you ~?」「Can you ~?」の3種類の疑問文とその答え方を学習した。本単元では、前の単元の学習内容を用いながら、具体的な答えを導く疑問文(Whatを用いた疑問文)を理解できるようにスモールステップで提示している。まず、身近なトピックを取り上げ、話したい意欲を高めたのち、教科書の本文やリスニングタスクで聞く力をつけ、本文の内容を通して読む力の向上へとつなげ、最終的に自己表現できるようにさせていきたい。

7. 単元の目標

休日や長期休暇の過ごし方について、教科書で出てくる語句や「What do you do ~?」の表現を使って何をするかを伝え合うことができる。

(話すこと [やり取り] の領域の目標 ア)

8. 言語材料

「What do you do ~?」

9. 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断力・表現力	ウ 主体的に学習に取り組む姿勢
<p>【知識】 ①疑問詞 what を用いた文の構造を理解している。</p> <p>【技能】 ②休日や長期休暇の過ごし方について、「What do you do ~?」を用いて、何をするかを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>①相手の休日や長期休暇の過ごし方を知り、共通の話題を見つけるために、簡単な語句や文を用いて質問し合い、伝え合っている。</p>	<p>①相手の休日や長期休暇の過ごし方を知り、共通の話題を見つけるために、簡単な語句や文を用いて質問し合い、伝え合おうとしている。</p>

10. 授業計画

時	授業内容
第1時	疑問詞 what を使えるようになる ・スピーキングのアクティビティ
第2時	Unit3 Part1 「夏休みの過ごし方」 ・本文内容理解 ・リスニング
第3時	動名詞「I like ~ing」の表現を使えるようになる (ALT との授業) ・スピーキングのアクティビティ
第4時	Unit3 Part2 「初めての盆踊り」 ・本文内容理解 ・リスニング
第5時	「want」を使ってしたいことを言ったり、尋ねたりする ・スピーキングのアクティビティ
第6時	Unit3 Part3 「Kota の意外な特技は」 ・本文内容理解 ・リスニング
第7時	Unit3 Goal 「夏休みにしたいことのアンケートを取ろう」 ・リスニング ・スピーキング
第8時	会話テスト ・疑問詞を用いて ALT と会話を行う

11. 本時の指導計画と評価計画 (本時のめあて:「夏休みの過ごし方をたずねる」)

流れ	学習内容	指導上の留意点	評価基準・評価方法
導入 5分	①Sing a song 「We Are Never Ever Getting Back Together」	サビの部分のところを歌うタイミングを指示する	
前回の振り返り 5分	②前回の振り返りをまとめたものを共有 ・ a/an の使い方	疑問に感じていた生徒が多かった部分になるため、ジェスチャーや図を使って、より丁寧に説明する。	
単語確認 7分	③教科書単語確認 (p48, 49) 単語の意味確認と読む練習 ・ ペアで読む練習、発音確認 (3分)	・ 正しい発音で伝える ・ ゆっくり読む	
今日のポイント 文法 10分	④文法説明 「What do you ~?」 スライドと配付プリントで説明 ・ 「いつ」「何をした」をそれぞれ入れて読む練習	「What do you do ~?」の発音、最後は下げる。	
アクティビティ 15分	⑤アクティビティ ビンゴ P48の単語を9個選んで3×3の表に単語を記入(6分) 質問の聞き方をみんなで最初に練習する「What do you do during the summer vacation?」 教室内で、生徒同士で夏休みにすること(したいこと)を聞いてビンゴを行っていく。(5分間)	○評価規準にて、C評価規準にあたる生徒を手立て ・ 記入が遅れている生徒を机間指導でサポート ・ 記入が完了した生徒はまだの生徒のサポートに入るように指示する。 ・ 発音が間違っている生徒がいないか、英語の使い方を間違っている生徒がいないかを机間指導を行いながら確認する。	ウー① (行動観察)
まとめ 5分	⑥まとめ 本時の文法をまとめる。	大きく見えやすいように板書する。教科書体に合	

	まとめを板書し、生徒はプリントのノート欄に記入する。	わせてアルファベットを書く。	
振り返り 3分	⑦振り返りシート記入	本時のめあてをもう一度クラスに共有し、確認する。	

12. 評価の規準

	A	B	C
主体的に学習に取り組む姿勢	夏休みの過ごし方の質問や回答に加えて、相槌や反応を英語で表現しようとしている。	夏休みの過ごし方の質問や回答を述べようとしている。	「b」に達していない。

13. 評価計画

単元末に「話す [やり取り]」と「聞く」を評価する、ALT との対話型のスピーキングテストを行う。生徒が ALT に夏休み何をして過ごすのかを尋ね、その答えを聞き取り、リアクションを行う。また、ALT に週末何をするかを尋ねられ、それに答える。評価方法は授業者がスピーキングテストに立ち合い評価し、また ALT が何を話していたかを聞き出し、その答えを評価する。

評価基準

	A 基準	B 基準	C 基準
知識・技能	(話す) 発音や強勢、文法や語法の誤りが少なく、適切に質問し、内容も伝えている。 (聞く) 相手が話した内容とその理解をしている。	(話す) 発音や強勢、文法や語法に誤りはあるが、質問や伝えたいことについておおよその内容を伝えることができる。 (聞く) 相手が話した内容の重要な部分を理解している。	(話す) (聞く) Bまで到達していない。
思考力・判断力・表現力	相手が話した内容に対して、相槌に加えて英語で表現している。	相手が話した内容に対して、相槌をしている。	Bまで達していない。

Let's enjoy English with Ms. [REDACTED] (4)

Class() No.() Name() Date()

Today's Goal 夏休みの過ごし方をたずねよう

★Point

What do you do _____ (いつ) _____ ?

I _____ (何をする) _____ .

○いつ

- on Mondays
- on weekends
- during the summer vacation

○何をする

- go to the library
- play soccer

★Let's interview

教科書 p48 の写真を選んでビンゴカードを作り、クラスメイトに夏休みすること(したいこと)を聞いて、ビンゴを目指そう

★point(take notes!)今日のポイントをまとめよう

何をするかたずねるには…



Q, _____

A, _____

※

★Reflection

①今日の授業

理解できなかった

理解できた

(1 2 3 4)

②気づいたことや疑問点